

### 3.3 新世代ワイヤレス研究センター

研究センター長 小川博世

#### 研究センター概要

研究センターでは、研究開発業務の支援に当たる推進室、研究テーマに対応した三つの研究グループ(ユビキタスマイイルグループ、宇宙通信ネットワークグループ、医療支援ICTグループ)のもと、ワイヤレス分野の総合的な研究開発の推進を図っている。

平成19年度は第2期中期計画の2年目に当たり、初年度の結果を礎に更なる成果につなげるべく研究開発を行った。また、各種イベントの開催、視察対応等により研究成果の対外的な情報発信に努めるとともに、ワイヤレス分野の専門的な知見に基づき、総務省の施策等に対する貢献を行った。

#### 主な記事

##### (1) 研究開発の推進

研究センターにおいては、中期計画において以下の研究開発項目を設定し、研究開発を進めている。

- ① 高信頼性可変無線通信技術の研究開発
- ② シームレスネットワーク連携技術の研究開発
- ③ 広域無線通信技術の研究開発
- ④ 生体内外無線通信技術の研究開発
- ⑤ 高度衛星通信技術に関する研究開発

研究成果の詳細は各グループの報告を参照されたい。

また、国内外の研究機関、大学等との連携により、ミリ波実用化コンソーシアム、医療ICTコンソーシアムを設立し、それぞれの分野における技術開発の推進、標準化への貢献等を活発に行っている。特に、ミリ波コンソーシアムにおいては提案した規格が国際標準に採用される等、着実な成果を収めつつある。

##### (2) 各種イベントの開催

WPMC2007 (12/3-6、インド)、AP-NeGeMo/AP-WBF (1/21-25、タイ・ヴェトナム・マレーシア)等の国際イベント、WTP (ワイヤレステクノロジーパーク) 2007 (4/4-5)、周波数資源シンポジウム2007 (6/8)、WINDSシンポジウム(12/4)等の国内イベントを主催することにより、センターの研究開発成果の積極的な情報発信を行っている。

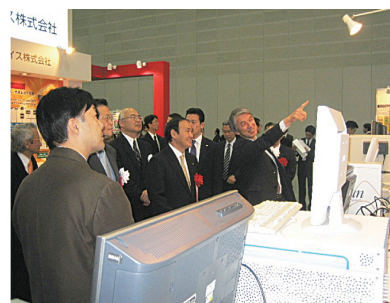
##### (3) 総務省の施策等への貢献



WPMC2007開会式の模様



周波数資源シンポジウム2007



WTP2007 NICTブース  
ご視察の菅前総務大臣

総務省の情報通信審議会、研究会等に対して専門的な知見に基づく積極的な寄与を行っている。また、総務省と共催でICB3G (3/27-28)を開催し、総務省施策に貢献した。その他、「次世代安全・安心ICTフォーラム」(事務局：SCAT)、ワイヤレス国際普及部会(事務局：ARIB)等のワイヤレス分野の会合に参加し、専門性に基づく積極的な貢献を図っている。

## (4) 視察、見学対応

総務大臣政務官をはじめとした年間約60件程度の視察、見学対応(横須賀)等により、センター活動の積極的な紹介に努めている。



岡本芳郎総務大臣政務官ご視察  
(平成20年2月18日)



齋藤忠夫トヨタIT開発センター CTOご見学  
(平成19年10月3日)